

入構許可の申請資格，許可証等の交付申請手続き及び許可期間（別表1）

2025年2月14日改正

入構区分の種類	許可証等	申請者の別	申請資格	申請手続き	入構整理料	申請先 （許可証等 の交付者）	許可期限	留意事項
一 定期入構	定期入構許可証	各申請者共通	1 やむを得ない事由で公共交通機関での通勤通学困難である役職員又は学生等で，次の各号のいずれかに該当する者 なお，役職員は，自動車による本学への通勤届を提出している者			環境安全課環境管理係交通担当 ※交付許可は，申請後大学営業日7日後	許可の年度の末日までを限度として指定	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書類は，発行後1カ月以内で，利用期間中の証明がある書類を提出すること。 ・学生は，学生証の写し，担当教授承認書類，名義が本人、親族名又は所属機関名である自動車検査証の写し及び臨時入構の利用制限日数を超える理由書を提出すること。 ・東山地区非常勤講師は，利用期間中にかかる本学発行の労働契約書類（契約書・通知書等）を提出すること。 ・次年度の申請手続きについては別途通知する。
		・役職員 ・学生	一 名古屋大学の役職員・学生で身体障害，疾病等により自動車によらなければ通勤又は通学が困難な者	名古屋大学名古屋大学東山地区入構申請管理システム（学内）	1,500円/月			<ul style="list-style-type: none"> ・医師の発行による診断書（母性健康管理指導事項連絡カード含む）で，治療期間，公共交通機関が利用できず自動車による通勤通学が必要であることの記載がある書類を提出すること。 ・利用期間は，診断書記載の治療期間のみとする ・本学指定の四輪区域図に自宅位置等を正確にポイントして添付すること。
		・役職員 ・学生	二 東山地区の役職員・大学院博士課程後期課程の学生で総長が別に定める区域外（交通機関等による通勤又は通学の所要時間が50分以上）に居住する者	・学生 別に定める名古屋大学東山地区定期入構手続きをすること。				<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究その他本学業務上の理由で公共交通機関の利用が困難な理由を明記し，部局長が認めたことがわかる書類を提出すること。 ・学生は，担当教授・担当部署を通じ，部局長が認めたことがわかる書類を提出すること。
		・役職員 ・学生	三 名古屋大学の役職員・大学院博士課程後期課程学生等で教育研究その他業務上の理由により，随時自動車を利用することが必要であると部局長が認めた者					<ul style="list-style-type: none"> ・本学指定の証明書様式を提出すること。 ・保育園または年間を通し預かり保育がある保育機関で，自動車での送迎が認められていること。 ・大学敷地境界から400m以上の居住地にあること。自宅位置がわかる地図を添付すること。
		・役職員	四 東山地区役職員（非常勤講師を除く）で保育園等の送迎が必要があると認められる者					<ul style="list-style-type: none"> ・やむを得ない事由で公共交通機関での通勤通学困難であり，随時自動車を利用しなければならない理由を詳細に明記すること。
		・役職員	五 上記以外の理由で，東山地区への研究その他業務上の理由で自動車通勤を希望する者		5,000円/月			
			六 随時自動車を利用することが必要であると名古屋大学キャンパスマネジメント推進本部会議が認めた者					

入構許可の申請資格、許可証等の交付申請手続き及び許可期間（別表1）

2025年2月14日改正

入構区分の種類	許可証等	申請者の別	申請資格	申請手続き	入構整理料	申請先 (許可証等の交付者)	許可期限	留意事項	
三 二輪車入構	二輪車入構許可証	<ul style="list-style-type: none"> ・役職員 ・学生 	<p>1 東山地区の役職員又は学生で次の各号のいずれかに該当する者。なお、役職員は二輪車による本学への通勤届を提出している者。</p> <p>一 役職員及び学生で総長が別に定める区域外(交通機関等による通勤又は通学等の所要時間が35分以上)に居住する者</p> <p>二 役職員又は学生で教育研究その他業務上の理由など特別な理由により、随時二輪車を利用することが必要であると部局長等が認めた者</p>	別に定める名古屋大学東山地区二輪入構手続きをすること。	環境安全課環境管理係交通担当	環境安全課環境管理係交通担当	許可の年度の末日までを限度として指定	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書類は、発行後1か月以内で、利用期間中の証明がある書類を提出すること。 ・自動車及び二輪を同時に申請することはできない。 ・学生は、学生証の写し、担当教授承認書類、名義が本人、親族名又は所属機関名である自動車検査証の写しを提出すること。 ・東山地区非常勤講師は、利用期間中にかかる本学発行の労働契約書類（契約書・通知書等）を提出すること。 ・次年度の申請手続きについては別途通知する。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究者等 	<p>2 東山地区に來校する共同研究者のうち、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>一 教育研究その他業務上の理由により、随時二輪を利用することが必要であり、かつ自宅又は所属する企業が、別に定める区域外（交通機関等による通勤の所要時間が35分以上）に居住する者で部局長等が認めた者</p> <p>二 教育研究その他業務上の理由など特別な理由により、随時二輪車を利用することが必要であると部局長等が認めた者</p>						<ul style="list-style-type: none"> ・本学指定の二輪区域図に自宅位置等を正確にポイントして添付すること。 ・学生は、担当教授等を通じ申請をすること。 ・教育研究その他本学業務上の理由で公共交通機関の利用が困難な理由を明記し、部局長等が認めたことがわかる書類を提出すること。 ・学生は、担当教授・担当部署を通じ、部局長が認めたことがわかる書類を提出すること。
		<ul style="list-style-type: none"> ・事業者等 ・業者 ・工事関係 	<p>3 東山地区構内で営業する事業者又は出入り業者、工事関係者等で随時二輪車を利用することが必要であると東山地区用務先役職員が認めた者</p>						<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究者等とは、本学との研究に関わる研究者及び招へい教員をいう。 ・共同研究者は、申請者名の記載がある本学との契約に関わる公的書類（共同研究依頼書等）の写しを提出すること。 ・証明書類は、発行後1か月以内のものを提出すること。 ・次年度の手続きについては別途通知する。 ・教育研究その他本学業務上の理由で公共交通機関の利用が困難な理由及び随時二輪を利用しなければならない理由を明記し、部局長が認めたことがわかる書類を提出すること。 ・本学指定の二輪区域図に自宅位置等を正確にポイントして添付すること。 ・教育研究その他本学業務上の理由で公共交通機関の利用が困難な理由を明記し、部局長が認めたことがわかる書類を提出すること。 ・東山地区役職員が認めた者でないと申請できない。申請書類の提出の際は、東山地区用務先役職員のメールアドレスをつけて送付すること。
五 臨時入構	臨時入構許可証	<ul style="list-style-type: none"> ・役職員 	やむを得ない事由で公共交通機関での來校が困難である役職員で、研究その他本学業務上の都合により随時に自動車を構内に乗り入れ、又は駐車する必要がある者	名古屋大学名古屋大学東山地区入構申請管理システム（学内）				100円/時間。最大400円 24時間以降700円/時間 45分未満無料	
八 自転車入構	自転車登録証	<ul style="list-style-type: none"> ・役職員 ・学生 	東山地区役職員及び学生であり、通勤通学、本学業務で自転車を利用する必要があるもの。	名古屋大学名古屋大学東山地区入構申請管理システム（自転車）		環境安全課環境管理係交通担当	許可の年度の末日までを限度として指定	<ul style="list-style-type: none"> ・学生は、登録証を受け取る際に学生証の提示及び登録番号の記載のあるメールを提示すること。 ・次年度の申請手続きについては別途通知する。 	
十一 一般の入構		<ul style="list-style-type: none"> ・外来者 	本学に用務等のため一時的に入構を希望する者。		700円/時間 45分未満無料			最大9,100円/日24時間以降700円/時間	

※ 申請者の住所等で虚偽の申請が確認された場合は、入構許可を取り消す場合がございます。

※ 臨時入構を利用する場合、同一車両での入構は1か月7日以内であることをシステムで確認しています。申請者が異なるなどして同一月に同一車両が7日を超えて入構する予定がある場合は、あらかじめ交通担当まで連絡すること。

※ 定期入構、定期外来入構の車両変更・代車申請をする場合は、大学営業日3日前に東海国立大学機構名古屋大学入構申請管理システムより、車検または修理で登録車両の変更を希望する場合は「代車」、申請期間が30日を超える場合は「車両変更」より登録をすること。